



# 兵協連だより

HYOGO CONSUMER'S CO-OPERATIVE UNION

2015 9



8月23日(日)、兵庫県民会館(神戸市中央区)にて、「ピースアクション2015 広島被爆ピアノ平和コンサート」を開催し、約300名がご来場されました。戦後70年。会場は被爆ピアノの音色と平和への願いを込めた歌声に包まれ、次世代へ語り継ぐ平和への想いを新たにしました。(関連記事 P.4)



兵庫県立大学生生活協同組合 専務理事  
兵庫県生活協同組合連合会 理事

藤井 貴浩  
(ふじい・たかひろ)

## 未来ハ我等のものな里

今期から兵庫県生活協同組合連合会の理事を拝命いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。

標題の言葉は、一九三五年に賀川豊彦先生が大学生協の前身とも言える東京学生消費組合の十周年に際して寄せられた揮毫です。ともすれば若者の世代への前向きな明るいイメージにも映りますが、戦前の厳しい状況の中、解散の運命を辿ることが濃厚であった学生消費組合へのメッセージでした。

たとえ生協運動が一旦途絶えたとしても、必ずや光が差し、若者の世代が自分たち自身や他者を共に豊かにするために手を携えるのだ、そんなメッセージだと私は理解しています。時代を超えて、とても力が沸いてくる言葉です。

大学生協は言わずもがな大学・高等専門学校などを職域とし、主に十代後半から二十代前半の「若者」を主な組合員とする組織です。

他分野の生協との大きな違いのひとつは、定期的に組合員が入れ替わることではないでしょうか。毎年多数の新入生に向かって生活協同組合を説く事ができるのは、ある意味協同組合人として幸せなことなのかもしれません。

とは言うものの、最近の「若者」は自分の関心のあるものにしかなかなか聞く耳を持ってくれません。入学式の日には、見知らぬ大人が「大学生協は云々：出資金が云々：」と切り出しても、彼らにとっては興味よりも防御本能の方が先に立つようです。

そこで、大学生協の組合員活動である「生協学生委員会」の出番です。彼らは高校生対象の大学見学会「オープンキャンパス」への運営参加から始まり、入学前の相談に答えるアドバイザーや新入生歓迎会などを通じて、「安心して大学生活を準備し、スタートしてもらいたい」という想いを元に活動しています。

彼らが、彼らの言葉で「生協に加入したら、安心で便利やで！」と新入生に声を掛けてくれると、生協の輪がどんどん広がっていくのです。そうやって生協の輪に入ってくれた組合員が、自分なりに生協を消化し、翌春に先輩となつてまた輪を広げていってくれます。

「未来ハ我等のものな里」賀川豊彦先生はどのような想いでこの光景をご覧になるでしょう。期待に応えることができるよう、年々絶やさずとなく努力を重ねてまいります。

## CONTENTS

2. 想点
3. 第2回理事会 報告／  
兵協連 第2回「緊急通行車両担当者会議」報告
4. 「ピースアクション2015  
広島被爆ピアノ平和コンサート」報告
5. 単協通信 たじま医療生活協同組合／  
兵協連 第6回「労働安全衛生研修・学習会」報告

6. 協同組合のかけ橋
7. 兵庫県のページ／ヨッシーの窓
8. 2015年度「兵庫県生協大会」のご案内／  
県連日誌／編集後記

## 2015年度 兵庫県生協連 第2回理事会報告

【開催日時】 2015年8月3日（月） 午後2時58分～4時45分

【開催会場】 兵庫県民会館 12階「1201」

【出席者】 本田会長理事、高橋副会長理事、野間専務理事、新保、伴、大沼、嶋、本多、藤井（以上、理事）、藤田、金丸（以上、監事）

### 協議事項

- (1) 「2015年度兵庫県生協大会」生協功労者表彰について
- (2) 第14回兵庫県消費生活課と兵協連理事会との懇談会について

### 報告事項

- (1) 「会員生協の概況報告」各出席理事・監事より報告
- (2) 第1回兵協連 監事会 開催報告
- (3) 県議会および会員生協の人事異動（就任・退任）について
- (4) 2015年度「兵庫県生協大会」について
- (5) 第32回兵庫JCC委員会 開催報告
- (6) 第93回国際協同組合デー・兵庫県記念大会 開催報告
- (7) 「兵庫におけるポスト国際協同組合年を考える集い」をさらに発展させた『協同組合 虹の仲間づくりセミナー』について
- (8) 「東日本被災地支援活動」について
- (9) 前々回理事会～8月上旬までの兵協連行事・諸活動報告
- (10) 2015年度兵協連主要行事スケジュールについて

## 兵協連 第2回「緊急通行車両担当者会議」を開催

8月6日(木)、兵庫県民会館において「第2回 緊急通行車両担当者会議」を開催。10会員生協・1関連会社から11名が参加。兵庫県からは、企画県民部消費生活課 河本 明子 主査もご参加いただきました。この会議は、2008年1月に兵庫県と兵庫県生協連が締結した「緊急時における応急生活物資供給等に関する協定書」に基づき、応急生活物資の運搬および医療活動を円滑に行なうために緊急通行車両の許可がすみやかに得られるよう制定された事前届出制度について確認するために開催されています。



はじめに「緊急時における応急生活物資供給等に関する協定書・同 実施細目」について共有化を行ない、続いて「緊急通行車両事前届出」の目的を確認しました。さらに未登録台数の確認や新車、廃車、移動などに関する届出、またメンテナンススケジュールと申請の締め切りについての確認を行い、意見交換をしました。

1. 様式第2号申請書の「配車先の電話番号」は「緊急時の連絡先」に変更し、配車先事業所の電話番号に限らず、本部や緊急車両担当者の所属電話番号でもよいものとする。
2. 出発地の記載は「神戸市〇〇区、△△市、■●郡××町」までとし、それ以上細かな表記は不要とする。出発地が変更になった場合はこれまでと同様に移動の申請を行う。
3. 廃車・返納時に「届出済証」「車検証」がない場合（紛失など）、それぞれ理由書を提出する。
4. 2015年度のメンテナンスは10月末を締切とする。

などの点が確認されました。

# 音楽は次世代に継承する “平和”へのメッセージ

～ピースアクション2015

「広島被爆ピアノ平和コンサート」を開催～



ピアノ・森須 奏絵さん、ソプラノ・大島 久美子さん



平和への想いを語る 矢川光則さん



司会のコープこうべ 足立 大さん

後半は、小学生から高校生までの少年少女合唱団「ジュニアコーラス・ティンカーベル&レインボージュニア」のみなさんによる「虹のむこうに」「アオギリのうた」「折り鶴」「トゥモロー」「Let's Fly」の歌声と作文の朗読で、平和へのメッセージが届けられました。続いて、森須さん、大島さんによる「さとうきび畑」「ありがとう」「大切にふるさと」「リ

兵庫県生協連では、毎年、地域・医療・共済・大学などのさまざまな分野の会員生協・団体と一緒に、平和の大切さ、尊さをみんな考え、確かめ合う場としてピースアクションの取り組みを行っています。これまでに西宮市、明石市、神戸市東灘区、中央区、姫路市、尼崎市で開催し、今年で7回目となる「広島被爆ピアノ平和コンサート」を、8月23日(日)、兵庫県民会館けんみんホール(神戸市中央区)にて開催。当日は、ご応募いただいた組合員と出演者、スタッフ、合わせて約300名が参加しました。

今回は、ヤガワ楽器調律センター・ピアノ調律師の矢川光則さんから被爆ピアノとの出会いや平和への想いについてのお話をいただき、続いて、ピアノ・森須奏絵さん、ソプラノ・大島久美子さんによる、朗

「原爆を許すまじ」「死んだ男の残したものは」。また、「夏の思い出」のピアノソロがありました。休憩時間には被爆ピアノを近くでご覧いただき、写真を撮ったり、ピアノに触れてみると、多くの方に被爆ピアノを身近に感じていただくことができました。

当日は、司会進行の足立大さん(生活協同組合コープこうべ)をはじめ、ピースアクション委員が分担して運営にあたり、コンサートを無事に終えることができました。原爆の熱線を越えて平和を祈り続ける被爆ピアノ。その美しい音色に、「ジュニアコーラス・ティンカーベル&レインボージュニア」のみなさんからも「被爆ピアノの横で歌えてよかったです。ピアノを見つめると心が悲しい

今回演奏された「カズコの被爆ピアノ」は、広島市で原爆投下時、爆心地より2.6kmの民家で被爆しました。原爆の爆風により無数のガラスの破片が突き刺さり傷ついたピアノは、今年88歳を迎えられたカズコさんより、平成21年5月にピアノ調律師の矢川光則さんに託され、現在、平和の大切さを伝えるために全国各地でコンサートが開かれています。

「原爆を許すまじ」「死んだ男の残したものは」。また、「夏の思い出」のピアノソロがありました。休憩時間には被爆ピアノを近くでご覧いただき、写真を撮ったり、ピアノに触れてみると、多くの方に被爆ピアノを身近に感じていただくことができました。

「ジュニア」のみなさんも加わって「花は咲く」「しあわせ運べるように」を、アンコールでは「ふるさと」を、会場全員で歌いました。

「ジュニア」のみなさんも加わって「花は咲く」「しあわせ運べるように」を、アンコールでは「ふるさと」を、会場全員で歌いました。



ロビーではパネル展示も行いました

「原爆を許すまじ」「死んだ男の残したものは」。また、「夏の思い出」のピアノソロがありました。休憩時間には被爆ピアノを近くでご覧いただき、写真を撮ったり、ピアノに触れてみると、多くの方に被爆ピアノを身近に感じていただくことができました。



ジュニアコーラス・ティンカーベル & レインボージュニアのみなさん



休憩時には多くの方に被爆ピアノを間近でご覧いただきました

### バスツアーで淡路島を満喫

7月2日(休)好評のバスツアーに、今年も50人が参加しました。今回で3回目ですが、毎年楽しみにしている方もあり、車中では「待ち遠しかったです」という声が上がっていました。



今年も、2000年に開催された淡路花博以来、花の島というイメージが定着した淡路島に行きました。まず「あわじ花さじき」でクレオメなど、季節の花を楽しみました。海の幸いっぱい昼食を食べた後は「奇跡の星の植物館」を見学しました。「普段は見られない珍しい花を、たくさん見ることができてよかったです」「自然がいっぱいで心が和んだ」などの感想が聞かれました。

買い物では「試飲した玉ねぎスープがおいしかった。家でも作りたい」と特産品の玉ねぎを買い込む方もおられました。また「めったに旅行に行かないから、家族にいっぱいお土産買って行くわ」と、両手いっぱい買い物袋を提げてバスに帰ってくる方もありました。

帰りのバスでは「来年もまた一緒に行こう」という声も聞かれました。

(通信員 春木 圭介)

### 兵庫県生協連主催 第6回労働安全衛生研修・学習会を開催



7月31日(金)、兵庫県民会館において、生協の事業・経営という視点から見た職場の労務管理や安全管理、健康管理などについての「労働安全衛生研修・学習会」を開催。5生協・1関連会社から役職員12名が参加しました。

「“転倒災害・熱中症”を防止するために」と題して、社会保険労務士・茶園幸子氏にご講演いただき研修・学習会をすすめました。転倒災害の現状、危険個所の発見、不

安定状態の解消と対策について。また、熱中症が現れる症状と重症度、熱中症を防止するための予防対策としての作業管理、作業環境管理、健康管理についてもお話いただきました。参加者からは、「職場で今月だけで転倒事故が2件発生。対策が必要と考え参加しました。帰ったら靴底の点検から始めます」「転倒災害は仕事上、転落よりも軽く見ていましたが、認識が変わりました。ヒヤリ・ハットを集めて分析しKY(危険予知)活動に活かしていきたいです」「“3日もすれば異常が正常”という言葉は心に留めたいと思いました」などの感想が寄せられました。



社会保険労務士・茶園氏

# 協同組合のかけ橋

JF 摂津播磨地区漁業協同組合青壮年部連合会

## 関西学院大学との 消費流通検討会を開催 ～調理実習からロープワークまで 幅広い内容で開催～

摂津播磨地区漁業協同組合青壮年部連合会（大西 正起会長：JF 伊保）は平成25年度から関西学院大学文学部 田和正孝教授のゼミ生と交流を行っています。今年度の消費流通検討会は7月11日(土)水産会館4階の調理実習室で行われ、田和教授をはじめゼミ生のほか同大学生協関係者、摂播漁青連と関係者あわせて約50名が集まり行いました。今回は、漁業の話に加えて、学生が家で気軽に作ることができる魚料理の紹介やロープワーク体験などを取り入れた内容でした。

調理実習ではJF兵庫漁連の協力で、生きたタコを使った茹でダコづくりと、摂播漁青連が同大学生協食堂で採用して頂いてい



生のタコを触るのは初めての方が多かったです。同様のシラス丼を作りました。学生らは、タコの感触に戸惑いながらも、短時間で作ることが出来たので、魚料理は意外と簡単に出来るということが分かってもらえたようです。続いて、兵庫の漁業とその現状について意見を交わした後、もやし結びなどのロープワーク実習が行われました。青年部員からの熱のこもった指導と鮮やかな手つきに、「手品みたい」と感心する学生の姿も多く見られました。実習後には使ったロープを持っ



ロープワーク実習は楽しんでもらえました

て帰り、練習したいという学生も多くおり、様々な漁業の姿を知ってもらえたようです。

JA

JAみのり

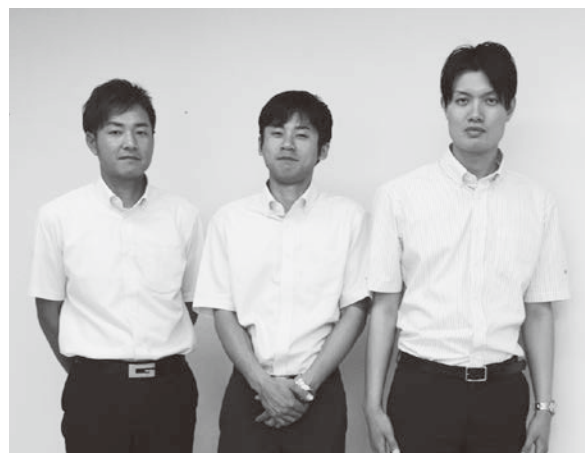
## 爽やかなクールビズシャツが完成 生地には地場産「播州織」を採用

北播磨地域の地場産業「播州織」を使ったJAみのり男性職員の新しいクールビズシャツが完成し、組合員から「涼しそう」「爽やか」と評判になっています。

JAみのりでは、「わたしたちは、地域・人・くらしの未来づくり（ゆたかなみのり）をめざします」の理念に基づき、農産物の「地産地消」を推奨するとともに、地場産業の活性化や地域貢献にも積極的に取り組んでいます。平成24年には、一足早く女性職員の制服生地に「播州織」を採用。今回、男性職員の制服更新時期を迎えるにあたり、男性職員のクールビズシャツにも「播州織」を取り入れることを決めました。

シャツの生地は西脇市の「播州織工業協同組合」から調達。コットン100%の細番手糸を使用した上質素材で、柔らかな風合いが特長。チェックやストライプなど6種類のデザイン展開で長袖、半袖を用意しました。

新しいクールビズシャツに袖を通した加東地区融資渉外の松村貴俊さんは「とても優しい着心地。播州織を使っているということなので、組合員さんとの会話に役立てたり、PRできれば」と笑顔で話しました。



「播州織」のクールビズシャツに袖を通した男性職員ら



最近の消費生活相談事例

2015年7月1日(水)より3桁化スタート!  
「消費者ホットライン」  
い や や!  
**188**

このようなことで、困った時は消費生活相談窓口にご相談してください。

個人情報が出ていたので削除してあげます、と電話があった。不安だ…



会場の熱気にのまれ、不要なものを契約してしまった。解約したい…



プロバイダを変えれば安くなると言われたのに、高くなった。解約したい…



困ったときは、一人で悩まずに、「消費者ホットライン」188に御相談ください。

身近な消費生活センターや消費生活相談窓口を御案内します。  
※相談窓口につながった時点からの通話料金は、相談者の負担となります。

い や や!  
「188 泣き寝入り！」  
と覚えてね



適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネット

# ヨッシーの窓



兵協連だよりをご覧のみなさま。こんにちは。適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネットの吉江です。

朝、ふと、空や海、遠くの方をなんとなく眺めることがあります。つい、最近までの暑い暑い日は、毛布のような霧が空や海を覆っていました。ところが、そんな霧は、いつの間にか、消えていて、風は、とても、心地よくなったことに気付くのです。

さて、ひょうご消費者ネットには、日々、消費者のみなさまからの被害情報が寄せられています。どんな方法で寄せられるかというと、ホームページの被害情報提供フォームからや事務局へのお電話、はたまた、お手紙ということもあります。どの被害情報も「(業者の) こんな対応はおかしいんじゃないか」「なんとか、改善されないものか」という叫びでいっぱいです。

ところで、適格消費者団体は、消費者契約法で「不特定かつ多数の消費者の利益のために、差止請求権を適切に行使しなければならない」とされています。ですから適格消費者団体では、被害情報を提供いただいた方、個人の被害について対応することができないのです。被害情報を目の当たりにして、いつも、いつも、もどかしい思いをしてしまうのです。

では、寄せられた被害情報は、どのように検討されていくのか。次回、もう少しご紹介させていただきます。

(ひょうご消費者ネット 理事 司法書士 吉江直記)



連絡先

〒650-0011 神戸市中央区下山手通五丁目7番11号兵庫県母子会館2階C  
TEL: 078-361-7201 E-mail: office@hyogo-c-net.com

# MOVE

2015年度

# 兵庫県生協大会

協同が息づく兵庫のまちづくり／協同組合がよりよい社会を築きます

と き：2015年10月8日(木) 13時～16時30分  
と ころ：兵庫県民会館・9階けんみんホール  
神戸市中央区下山手通4-16-3 TEL (078) 321-2131

## 第1部

13:00～13:45

### 記念式典

- ❖主催者あいさつ 兵協連会長理事
- ❖来賓あいさつ 兵庫県知事  
神戸市長  
兵庫県議会議長
- ❖来賓紹介
- ❖生協功労者表彰 県知事感謝  
兵協連会長表彰

### 催しのご案内 (12:30～16:30)

- 国連NPT参加報告(展示) 会場ロビー  
神戸医療生協・尼崎医療生協  
コープこうべ
- 兵協連ピースアクション報告(展示) 会場ロビー
- 健康チェック活動(医療生協) 902号室
- 健康づくりと疾病予防 902号室  
(兵庫県健康財団)
- 自然災害に備える共済、保険 会場ロビー  
(フェニックス共済)

## 第2部

14:00～15:50

国連NPT・ニューヨーク行動報告  
(14:00～14:15)

山口 公典 氏 (尼崎医療生協)

〔講演〕(14:20～15:50)

### 「世界は平和になっている」

—被爆70年に考える—



ヒロシマ・ピース・オフィス代表  
前広島市長

秋葉 忠利 氏

◆定員 350人 ◆入場料 無料(入場整理券が必要です)

●お申し込み・お問い合わせ●

兵庫県生活協同組合連合会(担当:三輪) TEL:078-391-8634 FAX:078-392-2059 主催:兵庫県生活協同組合連合会

### 編集後記

おかげさまで、今年も会員生協みなさまのご支援により「広島被爆ピアノ平和コンサート」が終了いたしました(P4参照)。朝早く、無事にピアノが舞台上に着すると「ほっ」とします。ピアノの音色と、会場に響く歌声、子どもたちの合唱。つかの間の心豊かな時間です。☆心豊かといえば、先日、仕事終わりに、前々から機会があればしてみたかった「写経」を初めて体験。手を洗い、口を清め、唱え、書きを始めます。コロコロと流れる水の音を聞きながら静かな時間が流れます。途中、先生が「とらわれない心」「かたよらない心」「こだわらない心」について話され、邪念を払い、心が清らかになっていくような…(気がします)。終わって外に出て夜空を見上げてひとこと。「おなかすいたなあ」。いろんなものにまだまだ心を「とらわれ」ながらも、毎日を頑張っていきたいと思います。宿坊で「写経」を…と思っています。(中尾)

### 県連日誌

9月10日(木) 兵協連第3回生協活動委員会 (県民会館 ばら)

9月11日(金) 13日(日) 兵協連

第2回「東日本被災地支援活動」 (宮城県・福島県)

9月15日(火) 兵協連 第2回生活問題研究会 (県民会館 ばら)

9月17日(木) 兵協連 第1回医療生協部会 組織担当者会議 (県民会館 B101)

9月18日(金) 19日(土) 兵庫JCC

「虹の仲間づくりセミナー」(三木市)